



目指すは日本代表選手！

## 北村 怜士 さん

### PROFILE

きたむら れお(中町・12)  
第一小学校6年。浜岡黒潮サッカースポーツ少年団所属。ポジションは、攻撃を担う  
フォワードやミッドフィルダー。

### プロへの第一歩

今年もジュビロ磐田のジュニアユース選手の選考会が開かれた。その選考会で、600人を超える受験者の中から見事合格した北村<sup>れお</sup>さん。中学生が対象となるジュニアユースには「ジュビロ磐田U・15」と「ジュビロSS磐田」「ジュビロSS掛川」の4チームが存在する。中でも北村さんが合格した「ジュビロ磐田U・15」は強化選手という待遇を受ける。「プロになるためにとってもいいチームに入れてうれしい」と合格を喜んだ。

### 持ち前の負けん気で

日本サッカー協会の制度で、地域ごとに代表選手が選ばれ、未来の日本代表選手を育成するナショナルトレニングセンター制度(トレセン)というものがあり、北村さんは県トレセンチームにも所属している。

北村さんは県トレセンの中では小柄な選手だ。どうしても体格差が不利に働くが、持ち前の負けん気とフェイントを混ぜたドリブルを武器に、

その差をカバーしている。「体格のいい選手にマークされたり、複数の選手に囲まれたり、厳しい状況は逆に気合が入る。フェイントを重ねて相手を抜いたときは気持ちいい」と笑顔で話した。

### 積み重ねた経験を力に

平成28年3月には県トレセンで選抜された16人の1人としてタイ遠征に参加した。「気温が40度を超す中での練習や試合はいい経験になった。時差ボケや現地の食べ物に合わないなど海外ならではの経験も積めた」と遠征を振り返る。

北村さんは浜岡黒潮サッカースポーツ少年団でキャプテンを務めている。「サッカーの魅力は仲間と団結することと力を発揮できること。チームが一つになれるよう積極的に声掛けしている」とリーダーシップを見せる。

いろいろな立場での経験を重ねることで自信をつけてきた北村さんは「いつかは日本代表としてワールドカップで優勝したい」と将来の夢を語った。

夢への一歩を踏み出した北村さんの活躍が楽しみだ。